



SAP Ariba 

# 機能の概要

**SAP Ariba Contracts との集中購買の契約 (4B0) において、集中購買ハブに接続された複数の ERP システムをサポート**

Keertan Rai および Praveen Kunigal A、SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 11 月

CONFIDENTIAL

# 機能の概要

説明: SAP Ariba Contracts との集中購買の契約 (4B0) において、集中購買ハブに接続された複数の ERP システムをサポート

## 今までの課題

SAP Ariba Contracts を SAP S/4HANA Cloud の中央購買契約コンポーネントと連携したお客様は、同じ S/4HANA インスタンスに集中購買ハブと接続先の ERP の両方が存在する必要があるという連携上の制限に直面しました。

(詳細については、2005 リリースガイドの機能 SC-10438 を参照してください。)

## SAP Ariba で問題解決

現在のリリースでは、SAP Ariba ユーザーは以下を行うことができます。

- SAP S/4HANA Cloud システムを集中購買ハブとして指定し、外部システムとして設定された ERP システム (SAP ERP、SAP S/4HANA Cloud または SAP S/4HANA オンプレミス) の親として割り当てます。
- 集中購買ハブに接続された外部システムに関連付けられたマスターデータに基づいて、CLID に品目を追加します。
- CLID の各カタログ外品目の外部システム ID フィールドに外部システムの名前を指定します。

## 主なメリット

- クラウドの活用により、価値実現までの時間が短縮され、総所有コストが低減します。
- 簡単な有効化により、SAP S/4HANA と SAP Ariba Contracts の連携が実現します。
- 組み込みの SAP Best Practices を活用することで、設定が簡素化および迅速化されます。
- これらのベストプラクティスガイドに沿って段階的に連携プロセスを進めることができるため、予想可能な結果をすばやく得ることができます。

## 対象ソリューション

- SAP S/4HANA Cloud (パブリック/プライベート)
- SAP Ariba Strategic Sourcing Suite
- SAP Ariba Contracts

## 関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

## 前提条件と制限事項

2011 の『新着情報ガイド』を参照してください。

# 機能の概要

**説明: SAP Ariba Contracts との集中購買の契約 (4B0) において、集中購買ハブに接続された複数の ERP システムをサポート**

## 機能概要

SAP Ariba Contracts と S/4HANA Cloud との連携 (4B0) により、戦略的な契約処理の管理および業務システムとの連携のために、SAP S/4HANA デジタルコアを SAP Ariba Contracts に接続することができます。これにより、中央購買組織は Ariba システムで価格を交渉して維持し、戦略的なアプリケーションから業務システムに至るまでのフローからすべての最新情報を使用して業務処理を進め続けることができます。第三者との契約の存続期間中はこれを維持できます。

この機能により、ユーザーは S/4HANA Cloud の集中調達機能を使用して、SAP Ariba システムで最善のソーシングおよび契約管理機能を活用することができます。SAP Ariba システムでは、事前承認されたテンプレート、豊富な条項ライブラリ、サプライヤとの交渉ツール、および価格設定条件管理とともに、契約を作成するためのガイド付きエクスペリエンスがユーザーに提供されます。契約を締結すると、複数の ERP の業務的購買を処理する集中調達向け SAP S/4HANA Cloud のプロセスで中央購買契約を利用することができます。システム間の連携により、契約期間中の価格設定条件へのコンプライアンス順守が保証されます。

すべてのデータは、SAP Ariba Cloud Integration Gateway (CIG) を経由して送信されます。

この連携では、S/4HANA Cloud の品目マスタデータの使用もサポートされます。

# 機能の概要

説明: SAP Ariba Contracts との集中購買の契約 (4B0) において、集中購買ハブに接続された複数の ERP システムをサポート

サポートされる主なプロセスフロー

機能 SAP Ariba Contracts から SAP S/4HANA Cloud への集中調達 (中央購買契約) の連携のサポートでは、以下の主なプロセスフローが有効化されます。この機能により、ユーザーは SAP S/4HANA デジタルコアと SAP Ariba Contracts をシームレスに接続することができます。

## プロセスフロー

組織内のバイヤーは、より低い合計金額での品目およびサービスのソーシングと交渉を担当します。これには、購買対象商品の交渉価格の最終決定と、サプライヤーとの法的な契約への署名が含まれます。契約を運用可能にするために、価格設定の詳細を中央購買契約として S/4HANA Cloud に受け渡して、目的別バイヤーが必要に応じて交渉価格を使用して商品を購入できるようにすることができます。

- SAP Ariba Contracts 上のバイヤーがドキュメントの種類「数量契約 (MK)」と「金額契約 (WK)」を使用して契約を作成します。
- 次にバイヤーは契約を公開して、SAP Ariba Cloud Integration Gateway 経由で SAP S/4HANA 集中調達に契約を送信します。
- バイヤーは、既存契約を更新するときに、中央購買契約の 1 件または複数の明細に対する更新を送信することができます。
- SAP S/4HANA 集中調達のバイヤーが品目を含む契約を SAP Ariba Contracts から受け取って処理し、ドキュメントカテゴリ [中央購買契約] を使用して契約を作成することができます。S/4HANA 集中調達のこれらの中央購買契約は、集中購買組織の目的別バイヤーによって使用され、接続されている ERP への明細の配賦を処理します。

# 機能の概要

説明: SAP Ariba Contracts との集中購買の契約 (4B0) において、集中購買ハブに接続された複数の ERP システムをサポート

凡例:  プロセス手順 (主に手動)     プロセス手順 (主に自動)     プロセスの開始     プロセスの終了

